

平成28年度
「新潟県コンクリート診断士会」通常総会

ほんぽーと新潟市立中央図書館（3F 多目的ホール）

平成28年6月27日（月）

平成28年度

「新潟県コンクリート診断士会」通常総会次第

平成28年6月27日(月)
ほんぽーと新潟市立中央図書館

【総会】(3階 多目的ホール 14:00~14:45)

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
第1号議案 平成27年度事業報告並びに収支決算承認の件
第2号議案 平成28年度事業計画並びに収支予算決定の件
第3号議案 役員改選の件
5. その他報告事項
・日本コンクリート診断士会総会報告(本田副会長)
6. 閉会

【講演会】(3階 多目的ホール 15:00~16:45)

「演題:社会資本の長寿命化対策(予定)」 (15:00~16:30)

講師 国土交通省 水管理・国土保全局 防災課

災害査定官 森岡 弘道様

質疑応答 (16:30~16:45)

【懇親会】(会場:+3(プラスサード) 17:15~18:45)

住所 新潟市中央区東大通1-1-1 第5マルカビル3F(旧三越ブラザービル)

tel 025-253-3435 会費 4,000円

※会場にてテル・エトワール(ピアノ:地濃貴子・フルート:星田聖子)のミニコンサートもお楽しみ下さい

懇親会会場
プラスサード



新潟県コンクリート診断士会 ホームページアドレス

<http://www.geocities.jp/niigatakon/>

事務局 (株)クリエイトセンター内 遠藤

TEL: 025-232-7121 FAX: 025-232-7130

E-mail endou@ngk-center.co.jp

入会金・年会費振込み先

第四銀行 白山支店 新潟県コンクリート診断士会

事務局 遠藤 潤 口座番号 1633148

「新潟県コンクリート診断士会」

平成27年度 事業報告書

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

1. 事業の概況

新潟県コンクリート診断士会は、平成20年10月の設立以来、講演会や技術セミナー等によるコンクリート診断技術の向上や会員同士の親睦ならびに診断士会情報発信等の広報活動に努めてきた。これらの結果、現状における会員数は120余名・賛助法人17団体の大きな組織となった。

平成27年度は、「コンクリート構造物の劣化や補修」に関わる講演会・実務者報告会を開催し、道路橋等のインフラ老朽化を踏まえた診断技術の現状と課題、コンクリート診断士の果たすべき役割についての認識を深めた。

また、新潟県土木部主催の技術研修会への講師派遣等による積極的なPR活動を行った。

2. 会員数の推移

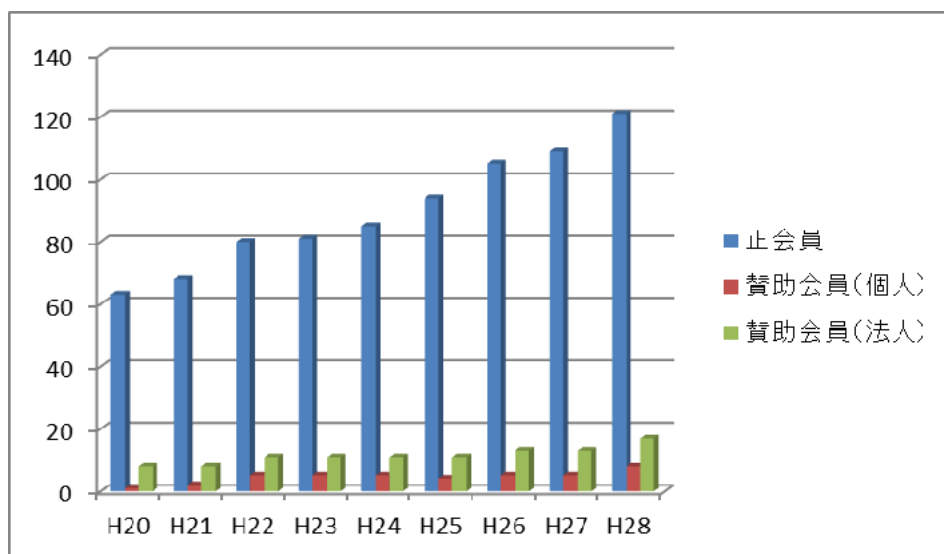


図-1 会員数の推移 (総会開催時人数)

【現会員数 (平成28年6月27日現在)】

正会員	121名
賛助会員 (個人)	8名
賛助会員 (法人等)	17団体

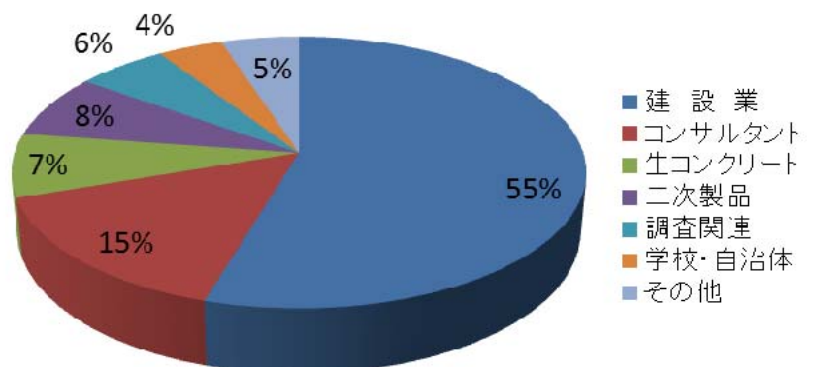


図-2 正会員の業種別構成比

表-1 設立からの主な活動の記録

年度	種別	月日	講演他
平成 20 年	設立総会	10 月 31 日	「コンクリート診断士の現状と将来」 長岡技術科学大学教授 丸山様
	技術セミナー	2 月 3 日	「コンクリートあれこれ」 新潟工科大学教授 地濃様 「補修工法及び補修材料」「診断事例」 外部講師
平成 21 年	通常総会	6 月 18 日	「中越地震と中越沖地震における RC 学校建物の挙動について」 新潟大学教授 加藤様
	技術セミナー	10 月 23 日	「塩害環境を測る」 新潟大学教授 佐伯様
	技術セミナー	2 月 10 日	「コンクリート建造物の維持管理」 長岡技術科学大学教授 下村様 「新潟県の道路施設管理」 新潟県土木部道路管理課 町屋課長補佐 「最近の建造物診断技術」 外部講師
平成 22 年	通常総会	6 月 10 日	「耐震補強壁における乾燥収縮ひびわれ対策の試み」 長岡工業高等専門学校教授 岩波様
	臨時総会	10 月 7 日	「コンクリートのひびわれについて」 新潟工科大学教授 地濃様 「 ” ” 」 長岡技術科学大学教授 丸山様
	現場見学会	11 月 1～2 日	国道 8 号線沿線橋梁の塩害状況・柏崎刈羽原子力発電所
平成 23 年	通常総会	7 月 7 日	「東日本大震災の被災状況」 長岡技術科学大学教授 丸山様
	技術セミナー	12 月 1 日	「北陸地方の損傷橋梁の現状と対応」 北陸地方整備局 平賀様 「NEXCO 東日本におけるコンクリート建造物の現状と対策」 西川様 「コンクリート建造物の長寿命化の課題」 (パネルディスカッション)
平成 24 年	通常総会	7 月 5 日	「イタリアにおける歴史的建築物と現在の共生」 建築家 鳴沢様
	現場見学会	9 月 25 日	関越自動車道橋梁補修現場
平成 25 年	通常総会	7 月 4 日	「インフラの老朽化を考える」 新潟県土木部道路管理課 土田様他
	技術セミナー	12 月 3 日	「全国のコンクリート診断士会の動向」 セメントジャーナル社吉田様 「コンクリート建造物の変状」 伊藤副会長 「インフラの老朽化を考える (パートⅡ)」 (パネルディスカッション)
平成 26 年	通常総会	7 月 8 日	「コンクリート工学における分析技術の確立」 (株)土木管理総合試験所 所長 星野様
	技術セミナー	10 月 17 日	「コンクリートと診断」 新潟工科大学教授 地濃様 「人間身体、五感の話」 広瀬歯科医院長 広瀬様 「コンクリート診断技術のこれまで・これから」 (パネルディスカッション)
	現場研修会	11 月 18 日	国道 113 号胎内橋・藤村橋の現地視察及び意見交換
平成 27 年	通常総会	6 月 25 日	「コンクリートの塩分拡散係数について」他 新潟大学教授 佐伯様
	実務者報告会	12 月 3 日	第一部 (調査・試験・設計部門) 2 報告 新潟県コンクリート診断士会会員 第二部 (施工部門) 2 報告 新潟県コンクリート診断士会会員

3. 会議他開催状況

(1) 通常総会 (出席会員数 76 名※) ※委任状での出席を含む

- ・平成 27 年 6 月 25 日・・・ほんぼーと新潟市立中央図書館
主な議題 平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画の承認・その他

(2) 役員・幹事会

- ① 平成 27 年 4 月 24 日・・・新潟県生コンクリート工業組合
主な議題 平成 26 年度事業総括・平成 27 年度事業計画案策定他
- ② 平成 27 年 6 月 19 日・・・新潟県生コンクリート工業組合
主な議題 平成 27 年度総会準備・新潟県土木部他への講師派遣
- ③ 平成 27 年 7 月 10 日・・・(株)クリエイトセンター
主な議題 平成 27 年度総会総括・親睦花火大会企画他
- ④ 平成 27 年 11 月 12 日・・・(株)クリエイトセンター
主な議題 実務者報告会準備・第 3 回 JCD 業務体験発表会への参加準備
- ⑤ 平成 27 年 12 月 11 日・・・(株)クリエイトセンター
主な議題 実務者報告会総括他

4. 講演会・技術セミナー他開催状況

(1) 講演会（出席者数：会員 56 名＋一般 8 名）

・平成 27 年 6 月 25 日・・・ほんぼーと新潟市立中央図書館

「演題：コンクリートの品質確保について山口県における取組み」

講師：新潟県コンクリート診断士会会員(株)ダイアテック 丸山 聡社長

「演題：コンクリートの塩分拡散係数について」

講師：新潟大学建設学科教授 佐伯竜彦様

(2) 実務者報告会（出席者数：会員 30 名＋一般 5 名）

・平成 27 年 12 月 3 日・・・ほんぼーと新潟市立中央図書館

第一部（調査・試験・設計部門）

報告（その 1） (株)開発技術コンサルタント 寺田会員、開発技建設(株) 近藤会員

報告（その 2） (株)ダイアテック 丸山会員

第二部（施工部門）

報告（その 3） 日本建設保全協会 技術部長 宗様、(株)ダイチ 田村会員

報告（その 4） グリーン産業(株) 吉田様

JCD 主催全国業務体験発表会参加報告 新潟県コンクリート診断士会会長 地濃茂雄教授

(3) 各地区共催現場見学会（出席者：地濃会長）

・平成 27 年 11 月 28 日・・・石川県能登地区の塩害・ASR 劣化橋・長生橋ほか

主催：東京コンクリート診断士会・石川県コンクリート診断士会

後援：日本コンクリート診断士会・新潟県コンクリート診断士会・長野県コンクリート診断士会

5. その他活動

(1) 新潟県土木部主催技術研修会への講師派遣

・月 日：平成 27 年 8 月 28 日

・会 場：新潟県庁自治研修所

・演 題：より良いコンクリートを打つために（施工技術の要点）

・講 師：新潟県コンクリート診断士会（株)ダイアテック） 柳 益夫会員

(2) 外部勉強会・講習会等への参加

・平成 27 年 6 月 26 日

「平成 27 年度 生コンクリート勉強会」への参加

会場：リサーチコア燕三条地場センター

主催：三蒲地区生コンクリート協同組合

・平成 27 年 9 月 18 日

「平成 27 年 9 月度コンクリート技術講習会」への参加

主催：㈱プロダクト技研

会場：東区プラザホール

・平成 27 年 11 月 24 日

「橋梁技術講習会」への参加

主催：建設コンサルタンツ協会 北陸支部

会場：ガレッソホール

・平成 27 年 11 月 27 日

「第 3 回 JCD 実務者報告会」への参加

主催：日本コンクリート診断士会 共催：石川県コンクリート診断士会 後援：福井県コンクリート診断士会

会場：金沢市 IT ビジネスプラザ武蔵

・平成 27 年 12 月 4 日

「平成 27 年 12 月度コンクリート技術講習会」への参加

主催：㈱プロダクト技研

会場：東区プラザホール

(3) 親睦行事の開催

・平成 27 年 11 月 19 日

第 3 回 新潟県コンクリート診断士親睦コンペの開催

場 所：中条ゴルフクラブ

参加者：12 名

【平成 27 年度収支決算書】

収入の部	会費収入	正会員	3,000×111	333,000 円
		賛助会員（個人）	3,000× 6	18,000 円
		賛助会員（法人等）	10,000× 16	160,000 円
		小計		511,000 円
	入会金収入	正会員・賛助会員	1,000× 13	13,000 円
		小計		13,000 円
	銀行利息			65 円
	前年度繰越金			484,697 円
	収入の部合計			1,008,762 円

		実績	(予算)
支出の部	総会費	(会場費・講師旅費他)	141,100 円 (150,000 円)
	セミナー関連費	(会場費・講師旅費他)	33,000 円 (250,000 円)
	部会活動費	(技術部会・広報部会活動費他)	121,500 円 (150,000 円)
	関係団体負担金	(日本コンクリート診断士会会費)	88,300 円 (90,000 円)
	広報費	(新聞広告費他)	92,400 円 (50,000 円)
	通信・交通費	(活動旅費他)	27,298 円 (50,000 円)
	事務・会議費	(コピー代・備品購入費)	116,703 円 (70,000 円)
	設立 10 周年事業積立金		100,000 円 (100,000 円)
	支出の部合計		720,301 円

次年度繰越金 1,008,762 円 - 720,301 円 = 288,461 円


監 査 意 見 書

平成 27 年度決算について、出納簿、その他の証憑書類を照合精査したところ、正確なものと認めます。

平成 28 年 5 月 13 日

新潟県コンクリート診断士会

会計監事

丸山 聡 

「新潟県コンクリート診断士会」

平成28年度 事業計画書(案)

【活動計画】

新潟県コンクリート診断士会は、「コンクリート診断士」の社会的地位の向上、及び「コンクリート診断士」によるコンクリート診断技術の普及と向上に努めることにより、社会全体の健全な発展に大きく寄与することを目的とし、平成28年度は、以下の事業活動を行う。

なお、事業の推進に当っては、技術部会・広報部会においてそれぞれの役割分担に応じた活動を積極的に行い内容の充実を図るものとする。

また、本年度は一般財団法人新潟県建設技術センターの研究事業助成金（添付資料-1）の活用により事業内容を更に拡大・充実させるとともに、今年度の活動報告やこれまで蓄積した技術資料を冊子にとりまとめ県内関係団体へ配布することにより知識普及を図るものとする。

1. 通常総会の開催

平成28年6月27日（月）

2. コンクリート診断に関わる知識、技術、文化の向上に資するための事業

➤ 講演会の開催（1回）

予定時期：平成28年6月27日（通常総会開催後）

➤ 技術セミナーの開催（2回）

予定時期：平成28年10月・平成29年2月頃

➤ 現場研修会の開催（2回、村上地域・上越地域の塩害による損傷を受けた橋梁現場）

予定時期：平成28年8月・平成28年11月頃

3. コンクリート診断士の社会的地位の向上及び地域社会の健全な発展に寄与するための事業

➤ 現場研修会結果他これまで蓄積した技術資料のとりまとめ、県内関係団体への配布

➤ 関係自治体他への研修会講師派遣

➤ 国土交通省北陸整備局、新潟県及び県内市町村等への当会と診断士制度活用のためのPR強化

4. その他

➤ 会員及び日本コンクリート診断士からの情報や賛助会員（法人等）とのリンクを貼る等によるホームページの充実、会員への情報伝達の円滑化

➤ 会設立10周年に向けた記念事業（平成30年開催予定）の計画・準備

【予算計画】

収入の部	会費収入	正会員	3,000×121	363,000円
		賛助会員（個人）	3,000×8	24,000円
		賛助会員（法人等）	10,000×17	170,000円
	入会金収入	正会員・賛助会員	1,000×13	13,000円
	新潟県建設技術センター助成金			350,000円
	前年度繰越金			288,461円
収入の部合計				1,208,461円

支出の部	総会費	（会場費・講師旅費他）		150,000円	
	セミナー関連費	（会場費・講師旅費他）		150,000円	
	現場研修会関連費	（マイクロバス賃料他）		150,000円	
	部会活動費	（技術部会・広報部会活動費）		150,000円	
	関係団体負担金	（日本コンクリート診断士会会費）		100,000円	
	広報費	（新聞広告費他）		50,000円	
	通信・交通費	（活動旅費他）		50,000円	
	事務・会議費	（コピー代・備品購入費）		70,000円	
	製本・印刷費			200,000円	
	設立10周年記念事業積立金			100,000円	
	予備費			38,461円	
	支出の部合計				1,208,461円

第3号議案資料

【平成28～29年度 新潟県コンクリート診断士会役員名簿（案）】

役職	氏名	所属団体	摘要
会長	地濃 茂雄	新潟工科大学 名誉教授	再任
副会長	吉田 弘	(株)ナカノアイシステム	〃
	本田 明	(株)水倉組	〃
	丸山 聡	(株)ダイアテック	新任
会計	牧 岳修	中越クリーンサービス(株)	再任
監事	丸山 聡	(株)ダイアテック	退任

※ 伊藤司郎副会長は、退任し顧問に就任

一般財団法人
新潟県建設技術センター

平成28年度 研究助成事業の ご案内

募集
期間

平成27年11月16日(月)から
平成28年1月29日(金)まで

助成の対象となるテーマ

地域社会の活性化、安全・安心の増進、社会資本整備や維持管理及び建設技術に関する課題解決を図るためのもので、次のいずれかに該当するものとします。

① 調査研究

健全な地域社会の発展を目指すことを目的として取り組む調査研究で、その成果が地域の安全・安心、質の高い社会資本整備（維持管理を含む）に貢献することが期待できるもの

② 活動

地域の活性化を目指すもので、その活動の効果が継続していくことが期待できるもの

③ その他

この事業の趣旨に沿うと認められ、豊かな地域づくりや地域活性化に貢献することが期待できるもの

助成金

- ① 調査研究：1件につき、年間200万円を上限とします。
- ② 活動：1件につき、年間50万円を上限とします。
- ③ その他：上記に準じます。

助成期間

助成の期間は、助成決定から平成29年3月31日までの概ね1年間とします。

申込及びお問い合わせ先

一般財団法人 新潟県建設技術センター 情報管理部

〒950-1101 新潟市西区山田 2522-18

TEL ▶ 025-267-4820 / FAX ▶ 025-267-5260

MAIL ▶ joukan@niigata-ctc.or.jp ホームページアドレス ▶ <http://www.niigata-ctc.or.jp>

助成の概要

助成の趣旨

この研究助成事業は、新潟県内における様々な課題を克服し、豊かな地域社会を創造するために行われている種々の取り組みを支援するためのものです。

当センターは、昭和60年の設立以来、「地域の安全・安心」と「地域社会の健全な発展」に寄与することを目指して事業運営を行ってきています。そのような中、同様の目的をもって進められている調査研究や活動を実施している団体等を支援し、地域の課題解決と活性化の促進を図ることを目的として実施します。

助成の対象者

新潟県内にある大学等の教育機関に所属する研究者及びこれらの研究者グループ、営利を目的としない法人、特定非営利法人、任意団体、地方公共団体等を対象として助成します。

助成手続き

募集期間：平成27年11月16日から平成28年1月29日まで

提出書類：募集要領によります。詳しくはお問い合わせ頂るか、当センターホームページをご覧ください。

申請窓口：(一財)新潟県建設技術センター情報管理部

審査結果の通知等

申請頂いた内容について、当センターの助成審査委員会において審査を行います。採否については、3月上旬までに申請者にお知らせします。

その他

助成内容の公表

助成事業の内容、申請者氏名、成果等については、公表します。

財産等の帰属及び成果の利用

助成事業を実施することにより取得した著作権等の財産は、申請者に帰属するものとしますが、その利用権は当センターも有するものとし、成果報告等については当センターのホームページ等で公開できるものとします（未公開特許等は除く）。

研究助成事業の実績

平成26年度

- 「橋梁点検の合理化のための簡易点検手法の検証と点検結果の分析に関する事業」
長岡工業高等専門学校 准教授 井林 康
- 「安心して暮らせる地域づくりに関する事業～早期からの建設業界人材育成～」
新潟県知事 泉田裕彦（新潟県教育委員会）
- 「耐久性・景観性に優れた高性能防風フェンスの開発に関する事業」
新潟工科大学 教授 富永禎秀



平成27年度

- 「魚の住みやすい川づくり・清流五十嵐川への再生に関する事業」
新潟県三条地域振興局地域整備部長 大野 昇
- 「越後雪かき道場による除雪ボランティアの育成と豪雪地における除雪安全の啓発活動」
NPO中越防災フロンティア 理事長 田中 仁
- 「新潟県で排出されるアスファルト廃材の実情調査と有効利用に関する検討の事業」
長岡技術科学大学大学院 教授 高橋 修
- 「新潟県内における橋梁定期点検分析と地域に立脚した維持管理手法の検討に関する事業」
長岡工業高等専門学校 准教授 井林 康
- 「凍害損傷の発達した構造物の物性特性を考慮した非破壊検査法の開発」
新潟大学 准教授 鈴木哲也



事業の内容

申請者名(所属/代表者名)	新潟県コンクリート診断士会/本田明
申請事業名	コンクリート構造物の診断に関する技術の向上と知識普及活動
<p>1. 背景や必要性</p> <p>新潟県コンクリート診断士会は、平成20年10月の設立以降、コンクリート構造物に対する診断技術の向上及び維持管理に関わる知識普及を通じた「地域社会の健全な発展」を目的とし、会員からの会費を財源に県内学術経験者(6名)の指導と協力を得てこれまで活動してきた。現在、会員数は100余名で全国のコンクリート診断士会のなかでは東京・北海道に次ぐ規模の会となっている。</p> <p>本県のコンクリート構造物は、県内特有の気候・風土の影響を受け極めて厳しい環境下にあり、塩害・凍害・アルカリ骨材反応及びそれらの複合劣化は、本県特有の劣化現象である。</p> <p>その対策(事前・事後保全)のためには診断及び維持管理体制を産・学・官の連携で構築すると共に、会員の知識や技術力を補完し有効活用することが急務となっている。</p> <p>本活動は、コンクリート構造物の診断・維持管理に関して、会員の更なる技術力の向上と診断技術者の育成、県内技術関係者(発注者含む)への知識普及を図るための活動である。</p>	
<p>2. 申請事業の内容とその特徴</p> <p>県内におけるコンクリート構造物の劣化実態を把握するため、県内各地域(今年度は佐渡地域を除く)の代表的な劣化構造物を視察し、構成員による劣化事象の解説と分析ならびに参加者との意見交換を現地で行うとともに技術セミナー等でその成果を公開し関係者への知識普及を図る。</p> <p>なお、本会ではコンクリート構造物の劣化現象等に関わる技術セミナー・現場見学会・講演会をこれまで多数開催し、北陸地方整備局・新潟県・新潟市の関係者にもご参加頂いている。</p> <p>また、新潟県道路管理課や建設技術センター等の主催するコンクリートの劣化現象や診断・補修技術に関わる研修会に講師を派遣してきた。</p> <p>本事業は、これらの活動を更に拡大・充実するとともにこれまで蓄積した講演会や研修会の資料等を取りまとめ公開することも含む。</p>	
<p>3. 実施スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 平成28年6月：講演会開催(社会資本の長寿命化対策他をテーマに外部講師による講演会を予定) ➢ 平成28年8月：第1回現場見学会開催(村上地域の塩害による損傷を受けた橋梁等の現場を予定) ➢ 平成28年10月：第1回技術セミナー開催(コンクリート構造物の補修技術に関わる講演会を予定) ➢ 平成28年11月：第2回現場見学会開催(上越地域の塩害による損傷を受けた橋梁等の現場を予定) ➢ 平成29年2月：第2回技術セミナー開催(これまで蓄積した技術資料の公開) 	
<p>4. 期待される具体的な成果(地域等への波及効果)</p> <p>本県の気候・風土に支配されるコンクリート構造物の劣化現象を目の当たりにして、その診断技術や基礎資料を蓄積し、その成果を共有することにより、当会会員はもとより広く県や市町村の関係者への知識普及に寄与することができる。これにより今後、山積するであろう県内特有のコンクリート構造物の劣化・老朽化に対し、それぞれの地域特性に応じた適切な対応を図ることが可能となり「地域社会の健全な発展」への波及効果が期待できる。</p>	
<p>5. 成果の活用</p> <p>以下に示す諸点に利活用できるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①コンクリート構造物の延命・長寿命化対策への基礎資料として ②コンクリート構造物の維持管理、補修・補強指針、カルテ作成への基礎資料として ③コンクリート構造物の補修・補強に関わる新技術・新工法の開発資料として 	
<p>6. 他の補助金等の有無(該当するものに■)</p> <p><input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>	

一般社団法人日本コンクリート診断士会
平成28年度定時社員総会出席報告

新潟県コンクリート診断士会
本田 明

1. 総会開催日時 平成28年5月24日(火)午後1時50分～

2. 開催場所 日本コンクリート工学会 会議室

3. 議案

1号議案 平成27年度事業および収支報告

2号議案 平成28年度事業および収支計画

3号議案 細則改訂

4号議案 理事・監事改選 (別紙 理事・監事名簿)

以上の議案とも承認

4. その他

(1) 会員数報告

平成27年度 福岡県、富山県、宮城県の診断士会が入会

前年度より185名増の1494名

今年度 熊本県コンクリート診断士会が入会予定

(2) 部会報告

技術部会より、国交省民間資格に『診断』が登録されたことにより、

26年以前の既資格者を対象に、「コンクリート構造」についての研修を実施してほしい。講師及びテキストは地区診断士会に一任する。講師がいない場合は、日本コンクリート診断士会から派遣する。

開催例として、各地区が実施している技術研修会の一部として実施したらどうか。また、テキストは、27年度診断士試験問題等の過去問題等を利用できるのではないか。

以上

第4号議案 理事・監事の改選

所属部会	役職	候補者名	地区会・社名	備考
会長	—	林 静雄	東京	
副会長	—	小野 定	東京	
副会長	—	佐藤 嘉昭	大分	
企画部会	企画部会長	石川 裕夏	福井	
企画部会	企画副部会長	原田 隆敏	高知	
企画部会	企画副部会長	岡崎 勝信	宮崎	
総務部会	総務部会長	井田 豊	島根	元財務部会
総務部会	総務副部会長	竹内 祥一	東海	元財務部会
総務部会	総務副部会長	大和 竹史	福岡	新規
技術部会	技術部会長	奥村 智洋	鳥取	
技術部会	技術副部会長	奥田 由法	石川	
技術部会	技術副部会長	米倉 亜州夫	広島	
広報部会	広報部会長	名倉 昭三	静岡	
広報部会	広報副部会長	日堂 俊之	長野	
広報部会	広報副部会長	岸川 英樹	京滋	
会員部会	会員部会長	奈良 裕	青森	
会員部会	会員副部会長	細谷 多慶	法人(ラundes)	新規
監事	—	田畑 雅幸	北海道	
監事	—	本田 明	新潟	新規
事務局長	—	田澤雄二郎	東京	元会員部会
退任	監事	伊藤 司郎	新潟	
退任	事務局長	毎田 敏郎	東京	